

いつまでも笠縫東で暮らし続けられるために・・・！

資源回収活動にご協力を

学区民の願い

人生１００年時代を迎えようとしています。いつまでも住み慣れた笠縫東で安心して暮らし続けられることをだれもが望んでいます。このような願いをかなえるためには、医療や介護の在宅サービスの提供を受けながら、日常生活を続けることになります。

高齢者等の暮らし

笠縫東学区では、高齢者のひとり暮らしや高齢者のみの世帯が増加しつつあります。こうした世帯では、日常生活でのちょっとした困りごと（ゴミ出しや掃除・買物・電球の交換など）を抱えていることが少なくありません。



暮らし続けられるまちづくりに向けて

笠縫東学区まちづくり協議会では、日常生活でのちょっとした困りごとをお互いに助け合う「地域での支え合い活動」を進めて行くこととなりました。



地域での支え合い活動とは・・・

地域での支え合い活動にご協力いただける会員（仮称：サポート会員）と、日常生活でのちょっとした困りごとを支援してほしい会員（仮称：利用会員）を募り、「お互いさま」で助け合う支え合い活動です。誰もが気楽に利用しやすい活動になる仕組みづくりの検討をこれから進めることになっています。仕組みが決定次第会員の募集をいたします。ご応募お待ちしております。

資源回収活動が、支え合い活動の原資に・・・

笠縫東学区まちづくり協議会では、笠縫東学区での支え合い活動の原資に充てるため、資源の再生利用およびリサイクルの推進を図りつつ資源回収活動に取り組んでいます。段ボールや新聞等の資源を、ご都合の良い時に笠縫東まちづくりセンターまでお持ちください。また、個人情報の記載がある書類等をシュレッダーで細かく裁断していただくシュレッダーサービスもご利用いただけます。ご協力をお願いいたします。

回収できるもの

- ・ 段ボール
- ・ 新聞（広告を含む）
- ・ 雑誌
- ・ パンフレット
- ・ 教科書、ノート
- ・ 辞典、図鑑
- ・ 文庫、絵本など
- ・ 古着（肌着を除く）
- ・ アルミ缶（つぶさないで！）



回収できないもの

- ・ 油などで汚れた紙など
- ・ 肌着など

シュレッダーサービスも ご利用ください



個人情報の記載がある書類（紙のみ）はシュレッダーが笠縫東まちづくりセンターでご利用いただけます

持ち込み可能時間帯 ８：３０～１７：１５（日曜、祝日、年末年始を除く）
ぜひご利用ください。